

追跡 どうなったんかいの～



1人1台が理想じゃね～ そだね～

やっとできたの～

平成29年度末で小中学校に71台、平成30年度に海田西中学校に20台整備されます。

「ICT教育」
IT社会に対応するため
小中学校へタブレット端末の
整備を要望してきました

皆さまから寄せられたお便り

- 安心して母親も働けるよう、病児保育事業にもっと力を入れてほしいです。今は現実的にほとんど預けられず、熱が出たら仕事に行けないという状況です。(30代 女性)
- 駅前がどんどんキレイになってきてうれしいです!!時々自転車置場を利用するのですが屋根があればなお嬉しいなあ...と思います。(30代 女性)
- 曾田公園がなくなりがっかりしました。近くに遊具のある公園がほしいです。(子供が自転車に乗る練習ができないし...)(20代 女性)
- 職員員の町内居住率が少ないのにびっくりしました。半数は欲しいですね。(60代 女性)
- ジョギングなどで河川敷を利用しています。海田町民は多く利用している憩いの場だと思います。もっとみなさんが活用しやすいように整備してほしいと願っています。(30代 男性)
- 今月の議会だよりを読んで、小学校の通級が2か所あることを知りました。子どもが東小在校生ですが、通級がある情報は全く入ってきておらず不公平だと感じました。情報は公平に提供してほしいです。(40代 女性)

※お便りありがとうございました。頂いたご要望につきましては、執行部にお伝えします。これからもどんどんお寄せください。待っています。

協働のまちづくりに向けて



海田町で活躍する 子ども和太鼓クラブ「海田鼓童子」

かいた つづみ どう じ

海田鼓童子は、平成17年に海田町民文化振興会が開催した和太鼓ワークショップをきっかけに、平成18年、広島に古くから伝わる地太鼓の伝承と、青少年の健全育成を目的に小・中学生を対象とした子ども和太鼓クラブとして結成され、活動を開始しました。平成20年には「けんみん文化祭ひろしま'09」において初出場で最優秀賞を受賞、以降、平成22年、28年と最優秀賞を受賞し、平成21年、29年度には国民文化祭に広島県代表として出場を果たしています。また、平成19年から「海田和太鼓フェスティバル」、平成25年から定期演奏会「さくら咲くコンサート」を主催するなど、和太鼓の楽しさと素晴らしさを伝えながら頑張っています。そして、

やがて子どもたちが海田町の「宝」となる日が来る日が夢です。



ダイナミックな響き



海田鼓童子ではメンター制を活用し、上級生は教える姿勢、下級生は教わる姿勢を学ぶことで上下のチームワークができることを大切にしています。そしてその姿勢が次の学年に引き継がれていくような体制づくりをしています。

日々の稽古や演奏活動を通して、子どもたちが人前でもしっかりと発言することができ、自分で考えて行動できるよう指導に取り組んでいます。

最近の演奏は太鼓の音の強弱だけでなく、打つ姿勢や顔の表情など、からだ全体を使ったレベルの高い演奏表現ができるようになってきており、子どもたちの成長を感じています。

海田鼓童子
「光輝く海」
(リンク先: Youtube)



海田鼓童子は、小学1年生から随時入団可能で月2回の土曜日と1回の木曜日に海田町民センターで一生懸命稽古しています。興味をお持ちの方はぜひ一度見に来てください。



稽古風景



主宰の
はせがわ 勉さん
長谷川 とくえ
はせがわ 得江さん
長谷川

